

このたびはアンケートにご協力いただきありがとうございました。集計がまとまりましたのでご報告いたします。なお、アンケート結果につきましては、今後のこども園運営の上で役立たせていただきます。

アンケート実施日 平成30年1月

アンケート回収 73名（115組中） 回収率 63.5%

評価基準

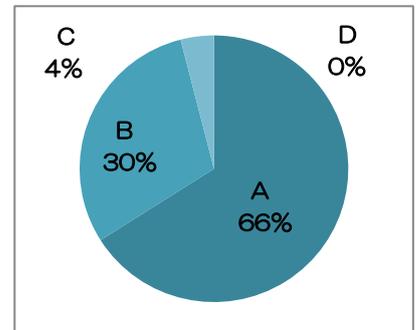
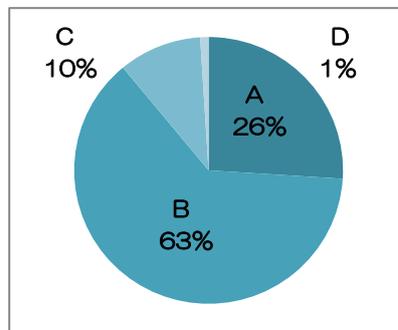
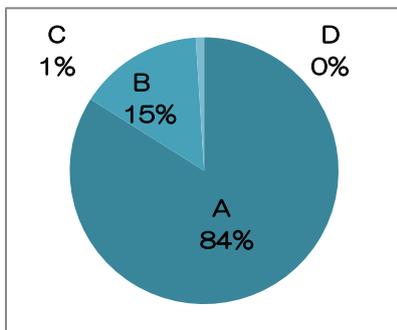
A：十分達成されている

B：ほぼ達成されている

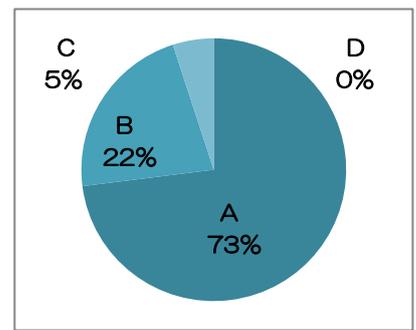
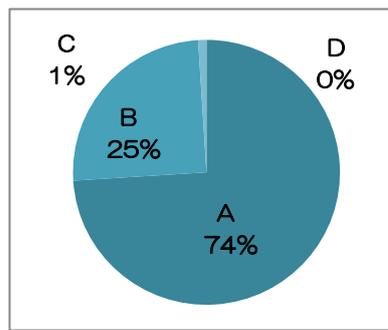
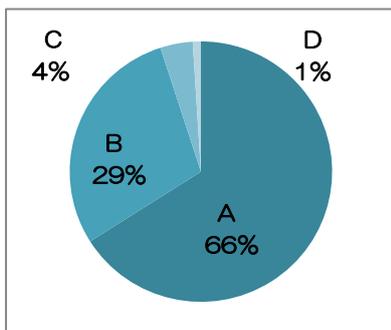
C：取り組まれているが成果は十分でない

D：取り組みが不十分である。

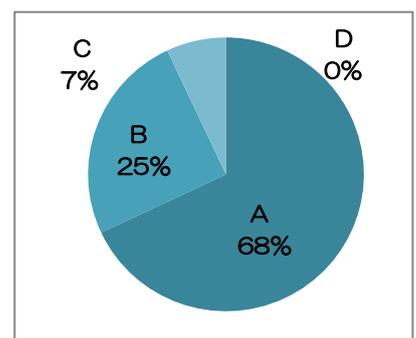
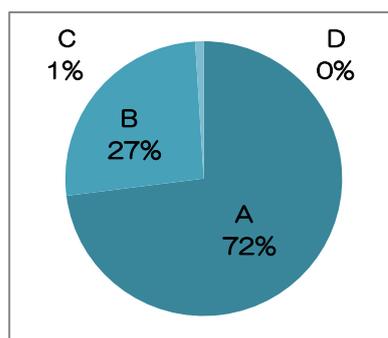
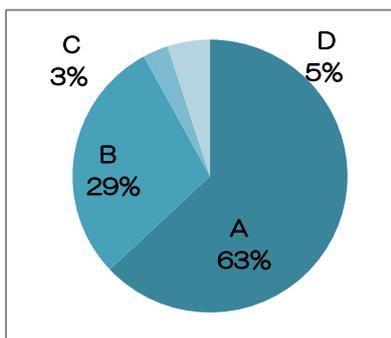
- ①お子さんは楽しんで登園している。②教育・保育理念や目標を知っている。③園日よりクラス日より、その他情報誌で園の様子がわかる。



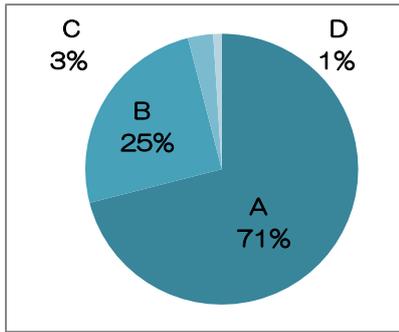
- ④保護者参加（祖父母含む）行事を通してお子さんの成長がわかり、子育てに役立っている。⑤食育活動や日頃の給食、おやつを通して食事を楽しむことができる工夫をしている。⑥衛生管理や感染症対策が適切に行われ、保護者への連絡等の対応ができています。



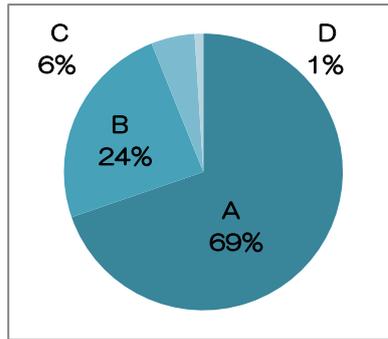
- ⑦防犯、災害等の安全確保のための対策がとられている。⑧お子さんの興味や関心、発達に即した環境が整えられている。⑨園生活の中でお子さんに思いやりの心が育まれている。



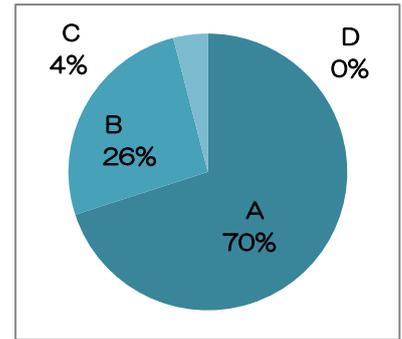
⑩担任や他の職員とは話しやすく、相談しやすい。



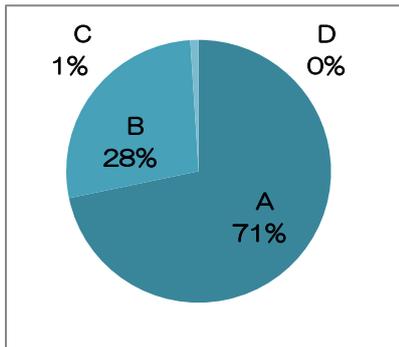
⑪職員はあなたやお子さんのプライバシーを守っている。



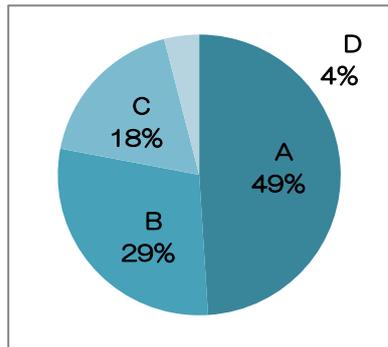
⑫お子さんは園で安心・安定した生活を送り自己発揮できている。



⑬地域の人材や公共施設などの地域資源を生かし関わっている。



⑭園での苦情窓口を知っている。



上記項目や保護者の方々から寄せられたご要望やご意見をもとに、職員で問題確認をし次年度に向けて話し合いました。

主な要望・意見等	取り組み状況や園の対応
<ul style="list-style-type: none"> ・毎日園に楽しんで通ってくれて嬉しいです。 ・行事にまだ一回しか参加したことがない。(運動会)自分の子どもが他の友だちとどう関わっているか見えてこないの、自分自身の子どもの成長が分かっていない。もう少し保育参観があってもいいと思った。 ・園に通うようになり、家で食事をしっかり食べられるようになり、嬉しいです。家でも食事量が少なくても園で全量食べたと連絡帳に書かれており、安心です。 ・家であまり食べない事が多いが、園でしっかり食べてくれて嬉しいです。 ・未満児クラスでの胃腸炎(ノロ)感染対策をしっかりとお願いしたいです。感染拡大してから布オムツやハンカチを禁止するのではなく、冬場流行する時期は布オムツをやめる、ペーパータオルで手拭きする等、早めの対策をお願いします。 ・積雪時の駐車場がなくて送迎に時間がかかる。(帰りは良いが、行きは仕事があるので結構厳しい) ・友だちと遊び、家では出来な色々な体験ができて嬉しい。 ・色々な体験ができて、言葉数も入園してたくさん増 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参加は年二回を予定しています。三歳未満児の行事が少ないのは、小さい年齢のお子さんに無理がかからないようにとの思いからです。今後も保護者とのやりとりを大切にしながら子どもたちの姿について丁寧にお伝えしていきたいと思います。 ・一人一人の健康状態や発達に合わせた食事の提供を行っています。何より楽しい食事を心がけ、時には異年齢で食事をとったり、絵本からイメージした食事作りをしたりなど工夫しています。 ・集団における感染症の発生には、保護者の方も不安な点があるかと思いますが感染拡大防止に努めていきたいです。そのためには、前日のお子さんの体調やご家族の健康状態に異常が見られた時もお伝えして下さるようお願い致します。また、流行時期でのご配慮をお願い致します。 ・雪の多い時は、玄関先や玄関内での送迎とし、できるだけ駐車場が込み合わないよう工夫していきたいです。

えて楽しんでいて、嬉しい。

・時々、子どもに上級生（ひまわり組）の子から殴られそうになったと聞く。いつも同じ子からのようです。今の所大きな喧嘩になってはいないみたいですが、年上の子が手を出そうとしているのは好ましくありません。大勢のお子さんを預かっている中大変ですが、状況が確認できましたら、対応していただきたい。

・先生と話しやすい。

・友だちと楽しく過ごしているようです。

・仕方ないことかもしれないが、一年間で担任が何度も変わる。慣れた環境で過ごせるとなお良いと思う。

・異年齢で活動を共にすることがあり、その中で私たちが気付かぬところで不安になることがあったことを申し訳なく思います。一緒に遊び関わる中で様々な利点もあります。例えば年下児をいたわる気持ち、年上児に憧れる気持ちが生まれ、皆から認められる喜びや挑戦する力もついてくることなどです。

異年齢で遊ぶ時ばかりでなく、同年齢での関係にも深く見ていきたいと思えます。

・途中入園児の増加や職員の体調等で担任の変更がありました。教育・保育を行う上でお子さんが不安がることのないよう、保護者の方とはお子さんの日々の様子の伝達や情報の共有における相互理解を図るとともに職員間の連携を一層努めています。